

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
149	駅前水銀灯維持管理	01	01	一般会計	
基本施策	63	住民自治活動を活性化させる	02	総務費	
			01	総務管理費	
			14	自治振興費	
担当部課名	生活環境部市民生活課		101	自治振興経費	
作成者氏名	坂口 孝一	22-9638	細々目	01	自治振興経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	駅前周辺利用者	成果(どうなるのか)	防犯効果等から、自主防犯体制に寄与しまちづくりに資する。
本年度事業内容	市直営により駅前水銀灯2基(当初3基)を維持管理(電気料金の支出) (平成18年度より道路河川課が維持管理を担当) 17年6月23日、老朽化により一基撤去(中部電力が配電工事の際に撤去、費用は中部電力が負担)			
開始年度	平成	年度	終了年度	平成
				年度
				根拠法令・要綱等

投入資源

①投入人員	正規職員 (人)	H17	H18(予算)	H19(予算)
		0.1		
	人件費合計(A)	720	0	0
②支出内訳(千円)	事業費(B)	110	0	0
	委託料			
	光熱水費	110	0	0
	その他			
	合計(A+B)	830	0	0
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	830	0	0
上記①～③に関する特記事項				
平成18年度より道路河川課が維持管理(経費負担)を担当				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
水銀灯修繕	基	0	0	0			
水銀灯新設	基	0	0	0			
水銀灯撤去	基	1	0	0			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
修繕等メンテナンス箇所	施設の管理を行い機能維持することを指標とする	箇所	1 (撤去) 目標 ()	0	0
機能維持している施設割合	分子:正常に維持されている施設数 分母:全施設数	%	100 目標 ()	100	100

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

防犯効果等により上野市時代より旧生活課が維持管理を担当していたが、合併に伴い自治振興費による経費負担の見直しが行われ、街路灯として道路担当課が維持管理を行うこととなった。今後は防犯効果が高いと思われる街路灯については自治会もしくは住民自治協議会への委託も検討することが必要と考える。

評価	必要性	4	防犯効果等を考慮し駅前水銀灯の維持は必要と考えるが、自治会等への管理主体の変更など、駅前再開発計画による環境の変化を考慮に入れ検討が必要	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		